

TRICOLOR

大会・公式戦結果

Top

【県社会人リーグ1部】

▼第10節

vs 六浦 FC 3-1 ○

▼第11節

vs 初声 FC 3-1 ○

【横浜市民大会】

▼3回戦

vs DANGER 3-0 ○

【横浜市リーグ】

vs SC レジスタ 8-0 ○

※1部リーグ初優勝

Youth

【県U-18リーグ】

vs 荏田高校 2-5 ●

【県クラブユースリーグ】

vs 相模原 FC 8-3 ○

vs FC 川崎栗の木 1-2 ●

Junior Youth

【高円宮杯県予選】

▼2回戦
vs 湘南ミラネーゼ 不戦勝 ○

▼3回戦
vs esporte 藤沢 0-2 ●

【横浜市長旗杯区予選】

▼2回戦
vs 栗田谷中 1-4 ●

【県U-15リーグ】

vs FC OFFSIDE JY 9-0 ○

小6

【横浜国際チビッ子サッカー大会】

vs エストレーラ FC 0-3 ●

vs FC アムゼル 0-2 ●

vs 南が丘キッカーズ 2-1 ○

vs 市が尾 FC ブリーオ 0-1 ●

小4

【横浜国際チビッ子サッカー大会】

▼Aチーム

vs いずみ野 SC 1-6 ●

vs 嶮山キッカーズ-S

4-0 ○

vs 磯子 SC-W 0-3 ●

vs 六浦毎日 SS 0-6 ●

▼Sチーム

vs N2SC-B 1-2 ●

vs 横浜川和 FC-A 1-3 ●

vs 上星川 FC-B 8-0 ○

vs さちが丘 FC-Y 5-0 ○

vs たちばな KC-B 4-1 ○

小2

【横浜国際チビッ子サッカー大会】

▼Sチーム

vs バディーSC-W 0-8 ●

vs たちばなキッカーズ A 3-0 ○

▼Aチーム

vs FC 奈良 1-0 ○

vs 柏尾 SC 0-2 ●

vs 日の出キッカーズ 0-1 ●

vs 品濃ウイングス 0-7 ●

vs 岩崎 FC 1-4 ●



Papas

☆Over40

【市マスターズ】

vs 三春台シニア 1-0 ○

☆Rec

【県四十雀 4 部リーグ】

vs YOKOHAMA TFC 0-1 ●

vs コロコロ倶楽部 2-0 ○

☆Comp

【県四十雀 3 部リーグ】

vs 足柄上シニア 40 1-3 ●

港北小ふれあい広場

11 月 2 日(土)に港北小学校にて PTA 主催のイベント「ふれあい広場」が開催されました。かながわクラブのお餅販売は、発売時間前から長蛇の列ができ、皆さんが心待ちにしてくださいました。つきたてのお餅で作ったきなこあんこのお餅は、イベント終了時刻前に約 524 食が完売し、今年も大好評のまま終了いたしました。

今年も無事終了できたのは、前日の米とぎ、当日の餅つきや準備をお手伝いいただいた、保護者の皆さまと JY の選手たちのおかげです。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。

大口台小ぐちっこ祭り

来る 11/23(土)に大口台小にて「ぐちっこ祭り」が開催され、かながわクラブブースもごさいます。詳細決定次第ご連絡いたしますので、是非こちらもご参加ください。

太極拳で気分爽快!

■第 3 回開催要項

日時:11 月 17 日(日) 10:00-11:45

会場:白幡地区センター 2F 中会議室

対象:50 歳以上の男女

講師:館野圭子 相澤満寿美

※港北太極拳協会所属

定員:20 名(申込先着順)

■第 4 回は 12 月 15 日(日)に行います

※2014 年 2 月まで毎月 1 回行います

■お申し込み・お問合せ先

特定非営利活動法人かながわクラブ

TEL: 045-370-3390

FAX: 045-381-8884

E-mail: info@kanagawaclub.com

今、グラウンドでは・・・

Top

【県社会人リーグ初優勝!!】

TOP チームは 10 月 13 日(日)に六浦 FC とリーグ戦第 10 節を行い、3-1(0-1、3-0)で勝利し、この瞬間最終戦を待たず県リーグ 1 部での初優勝を決めました。県リーグ 1 部に昇格して 12 年目、悲願の初優勝です。また 10 月 20 日(日)には初声 FC とリーグ最終戦を行い 3-1(0-1、3-0)で勝利し、9 勝 2 分け勝ち点 29、得失点差 +29、無敗でリーグ戦を終えました。さらに、優勝も初めてですが、10 松本選手がリーグ通産 15 得点でかながわクラブ初の得点王にも輝きました。

1 試合を残しての優勝、2 位チームとの勝ち点差 6、総得点 37(1 試合平均 3.4 点)、総失点 8(1 試合平均 0.7)、

得失点差 +29 などの数字からすれば、優勝して当然という結果ですが、各試合楽に勝てた試合は 1 試合もありませんでした。それぞれの試合を振り返ってみて、負けてもおかしくない試合も数多くありました。それでも無敗で優勝できたのは、選手たちのがんばりであり、優勝と言う目標へのモチベーションの高さだったと思います。時間帯別得点を見ると、前半 45 分の総得点が 10 点、後半 45 分の総得点が 27 点、特に終了間際の 15 分だけを見ても 13 得点あり、いかに選手たちが最後まで勝利への執念を見せていたかがわかります。

また、もうひとつ勝因を挙げるとすると、全試合大勢のクラブ員の皆様、サポーターの皆様の応援があったからだと思います。特に印象に残ったのは、6 月 9 日の保土ヶ谷サッカー場での GSFC コブラ戦で、両チームのサポーターで保土ヶ谷サッカー場のスタンドがほぼ埋まるほどの大勢のサポーターの前で試合ができたことは、チームとして今までにない喜びでした。1 年間応援ありがとうございました、お礼申し上げます。

かながわクラブの初優勝は、県リーグで戦った他のチームや神奈川県サッカー協会などからも賛辞をいただいております。神奈川県サッカー協会の HP の表紙と、Facebook の神奈川県社会人リーグの表紙には、かながわクラブの選手たちの写真が掲載されています。

次はいよいよ関東リーグ昇格がかかった関東社会人サッカー大会です。

神奈川県を代表としてFCコラソン・ブリンシパルと共に戦ってきます。

【関東社会人サッカー大会】

県リーグを優勝しただけでは、関東リーグへ昇格ができません。神奈川県を代表して関東社会人サッカー大会に出場し2位以内に入らなければ昇格できません。関東社会人サッカー大会は関東各都県から各リーグの上位チーム16チーム(都県によって出場チーム数は違います、神奈川県からは2チーム)によってトーナメント戦を行います。勝ち上がって決勝戦まで行った2チームが関東リーグへ昇格します(昇格チーム数はJFLへの昇降各チーム数によって変わることがあります)。各都県の代表はもちろん強豪チームぞろいですが、県リーグの勢いをそのままに戦いたいと思っております。

日程は11月16、17、30日、12月1日です。初戦は埼玉県代表のアルドール狭山FCと茨城県の笠松運動公園陸上競技場にて13:30キックオフです。遠いところでの試合になりますが、ぜひTOPチームの晴れ舞台を見に来てください。応援よろしく願いいたします。

【関東社会人サッカー大会スケジュール】

・1回戦 11月16日(土) vs アルドール狭山FC(埼玉県代表)

茨城県 笠松運動公園陸上競技場 13:30～

・2回戦 11月17日(日) 足利御厨UNITED(栃木県代表)とジョイフル本田つくばFC(茨城県代表)の勝者
茨城県 ひたちなか市総合運動公園

スポーツ広場 13:30～

・準決勝 11月30日(土)

茨城県 ひたちなか市総合運動公園
陸上競技場 13:30～

・3位決定戦、決勝 12月1日(日)

茨城県 ひたちなか市総合運動公園
陸上競技場 11:00～、13:00

☆今月の注目選手



#27 建部 恭平

今年から加入した建部選手は地元神奈川県サッカー部出身、小柄ながら運動量豊富でサイドバックとしてリーグ制覇に貢献しました。持ち味は相手を前に向かせない執拗なディフェンス、攻撃となるとサイドを駆け上り、正確なクロス、どれも子供たちのお手本となるプレーです。子供たちにも優しく、しかし試合では熱く燃える建部選手に注目です。

【TOP チームホームページ】

<http://www.kanagawaclub.com/topteam/>

(中本 洋一)

Youth

先月のトリコロールで、技術・戦術・メンタルそしてフィジカルもですが、どれも大切なものであり、切り離して

考えるべきではないというなお話をしました。

特に技術と戦術はそう考えるべきですが、ではメンタルについてはどうでしょうか？試合で勝つための強い気持ち、練習では常に向上心を持って、自分に厳しくなれる強さなど、色々な言葉が出てきますが、どれも継続して続けていくことはそう簡単にはいきません。私はこれまで、地域のクラブチームからJチームの育成・トップまで見てきましたが、当然ながら上のレベルに行くほど、意識は高いです。それでも中にはまだまだ弱さがある子供も当然います。中学生くらいではまだまだ子供ですから当然ですが、地域のクラブや中学校のチームには、意識の低い、精神的に弱い子供がなぜ多いのでしょうか？一つ言えるのは、方やお山の大将で周りからも認められて、チームではその子を中心として作っている強いチームからJの下部などに入ってくる。方や試合にもなかなか使ってもらえない、サブの選手でチームが弱いところもあります。当然そこには既に差はあるのです。Jの育成では、その選手の鼻をへし折らなくてはならない時もあるくらいで、そこをしっかりと指導していかないと後々ユースなどで手に負えなくなってくる危険性があります。では後者の場合どうすればいいのでしょうか？非常に難しい問題です。私も回りまわって今、一つは地域のクラブで中学生年代を指導しています。そこは私が以前指導者としてスタートを切ったチームなのですが、その当時から弱く7年いましたが、最高で東京都でベスト8でした。今は下か

ら数えたほうが早いくらいに落ちぶれたチームになっていましたが、3月からたまたまそのチームを再び指導させていただくことになりました。そこで先程からの問題に直面し、初めは現状のレベルに合わせて指導していくか、あるいは少しでも勝てるように強化していくか悩みましたが、試合に勝たしてあげたいと言う思いがチームの代表に有り、その方向で預かりましたが、1ヶ月を過ぎてこれは難しいなと思い、これは公式戦で結果を出すのは諦めたほうが良いと思いつつ指導を続けていました。しかし思い悩みながら指導しているうちに、この指導者の気持ちがいけないんだという事に気づきました。偉そうに言っていますが、そういう落とし穴に自分もはまってしまっているんですね。選手には、諦めるな・向上心をもって・自分に厳しくなど、普段選手に取り組む姿勢を問いただしているわりには、指導者である自分が先に諦めている。以前私がいたジェフ千葉で、育成部長が勝ち負けなんて関係ない、クラブユース、高円宮杯なんかどうでも良いと言ってました。では選手をどこに向かわせれば良いのでしょうか？目標はどこに？プロを目指すといっても大きすぎます。その人が言いたいのは、選手の偏った使い方だったり、ポジションの固定などを懸念して言ったんだと思いますが、そんなのは育成の指導をしていけば当たり前のこと、もう少しまともなことが言えないのかと、愕然としましたが、みなさんはどうですか？親はそうゆう所を求めているのではないのでしょうか？どんな試合でも精一杯最後まで

勝つことを信じて仲間と助け合い、諦めない、自分に厳しい姿勢を育てて欲しいと願っているのではないのでしょうか。目の前の勝利を目指さずに、メンタルなんて鍛えられません。たとえ負けても精一杯戦うことで見えてくるんです、選手は次も頑張ろう、次は勝てる、そしてこうしたら上手くいったと思えば、自然ともっと上手になりたいと思いますよね、そうすれば辛いことも我慢できる。ちなみにもう一つ指導しているクラブは、高円宮杯の予選で、7チームリーグの1位だけが次の都大会に進めるのですが、見事都大会を勝ち取り、都大会では1回戦で負けましたが、選手の目の輝きも変わり、自信もつき、練習などの取り組む姿勢も変わりました。高校行ったらサッカーやらないと言っていた子も、やっぱり続けたいと言い出し、より強いところを目指したいという子供も出てきました。それにしても育成と強化は、難しいですね。選手が僕もやればできるんだと一人一人の子が思っただけでサッカーを続けて行ってくれたいいのですが、、、スタッフの皆様それでも諦めない気持ちで頑張りましょう。

(高 勝竜)

Junior Youth

10月14日に行われたU-15リーグ、FC OFFSIDE 戦は追い求めてきたサッカーの片りんを見せてくれました。

前線からプレッシャーをかけ素早く相手ボールを回収し、そこからショートカウンターに持ち込む。DFラインから丁寧にビルドアップを行い、サイドチェンジを有効に使ったり、相手ペナ

ルティーエリア付近では、ボールポゼッションから崩すといったプレーが随所に出ていました。

しかし、まだ縦に急ぎすぎるところがあるので、縦パスを入れる意識を持ちながらボールポゼッションし、試合の合間で休憩するといった、ゲームをコントロールする力を身につけてほしいと思います。中学生にとっては難しいことかもしれませんが、試合の中で一人一人意識しながらプレーしてください。

3年生は受験モードに入ってしまうますが、ストレス発散の為にも時々グラウンドに足を運んでください。

(高田 成典)

小 6

【国際チビツ子を終えて】

今大会は1勝4敗1分で6位という結果に終わりました。が、その中で成長がみられた点がありました。今まで出来ていなかった3人目の動きがみられるようになった事です。自分たちでも、3日目の第1試合後の選手ミーティングで良かった点として取り上げていましたね。この動きがうまく連動するとボールポゼッション率が上がり、中盤でスムーズにボールをまわす事が出来ます。ただ、点を取る為の攻撃のアイデアが今後の課題だと思いました。今後の練習の時に積極的にアイデアを出し合ひましょう。

そして、今回は体調不良・用具の忘れ物・遅刻などが目立ちました。今後ともそうですが、用具忘れや遅刻(ちゃんとした理由もなく)などした場合はペナルティを与えます。自分だけが

我慢すれば良いわけではありません。チームのみんなに迷惑がかかる事や頭の中に入れておいてください。

年明けの県大会に向けて、今一度気をひきしめて試合(公式・練習問わず)や練習(平日・土日ともに)に取り組みましょう。一つ一つを真面目に取り組み、積み重ねていく事は大切です。地道な努力がなければ結果にはつながりません。

何が大切か、今何をすべきか、考えてみましょう。

(伊藤 雅)

小5

【冬に向けて】

10月には台風や雨の影響で思うような活動が出来ませんでした。また、6年生チームに参加していた選手も戻ってきて、やっと11月は今まで通りの活動が出来そうで楽しみにしています。

さて、最近では気温も急激に下がり肌寒くなってきました。体調を崩したり、風邪を引いたりしやすい時期になってきています。選手の皆さんも自分達で体調管理をするように心がけてください。防寒着、着替え、タオル等を必ず着てくる又は持参し、汗や雨で濡れる事があれば出来るだけ早く拭いて乾かし、体温が下がらない様に注意をしてください。

【自分課題を見つけて意識する】

先月も書きましたが、是非、活動前に自分の課題、チームの課題を思い返して見ましょう。

「ボールが来る前に判断をいれているか？」

・ボールをタッチする前、止めずにパス・シュートなのか？一回止めるべきなのか？

・次のプレー方向と逆方向にワンステップ等して、相手をだましているか？

・体はどっちを向いて受けるべきか？(事前に自分の状況把握が必要)

「受けてから次のプレーで駆け引きはあるか？」

・ドリブルを仕掛けたい時、相手にパスやシュートもあると思わせる様な、姿勢・体の

向きでプレーしているか？

・パスを出したい時、角度がつきやすく、相手に読まれない体の向きが出来ているか？

・相手に読まれない様に、アウトサイドを使ってみたりキックの工夫をしているか？

・相手選手達の位置を認識して、どこにスペースがあるかないかを認知し、自分の

プレースピードを変化させていますか？

「オフザボールでのポジショニング」
・味方がボールを持った時(又は持つ前)に良いタイミングで顔を出しているか？

・味方がボールを持った時(又は持つ前)にボールに近づきすぎているか？

⇒近づくとボールを持っている人の周りにスペースがなくなり迷惑になる。

・パスをもらいたい場所を空けているか？(先に入るとマークもついてくる

為)

今後の練習や試合の中で一つでも意識しながら出来れば、徐々にでも自分の成長を感じられる筈ですし、サッカーというものを少しずつ理解できると思いますので、是非とも続けて実践してみてください。

(益子 伸孝)

小4

2 チームエントリーで臨んだ国チビでしたが、両チームとも予選リーグ敗退で幕を閉じました。結果を出すことができませんでしたが、選手たちは随所で成長した姿を見せてくれました。ただ「良い経験ができた」だけで終わらせぬよう、大会で経験したことを踏まえて引き続き次に向けて選手たちとともに取り組んでいきたいと思えます。大会を通して、また最近の活動を通して言えることですが、まだまだ自分のことなのに自分で考えて行動しようとしていない選手が多すぎるように感じます。コーチや保護者ではなく選手自身が自分で考えて、自分で判断して、自分で行動する習慣をつけてもらいたいです。サッカーにおいては非常に重要であるとともに、サッカーを通してそういったことを身につけていくことが可能であると思えます。

保護者の皆様には大会期間中、審判や引率のお手伝い、また現地での暖かい応援をしていただきありがとうございました。まだまだ応援席が異常に盛り上がり過度な声かけをするチームも多い中、かながわクラブの保護者の皆様は暖かく選手を見守るような応援を送っていただき、選手も伸

び伸びとプレーすることができたと思います。保護者の皆様の応援の声は時にはコーチの声よりも選手に届きます。選手たちには応援席やベンチの様子を気にすることなく目の前の試合に集中し、チームの仲間とともにサッカーを楽しんでもらいたいと考えております。引き続き選手たちが伸び伸びとプレーできる環境作りにご協力いただけますと幸いです。

(豊田 泰弘)

小3

【今月の活動】

今月は試合やイベントが多くあり、あんまり練習が出来ませんでした。ですが、逆に試合の中でしかわからない様な事を多く学べたと思います。

①ボールだけ見てしまい、相手の選手の位置を全く考えないで、みんなで攻めてしまうと簡単に失点してしまう事

②ディフェンスラインで、簡単なミス(トラップ、判断)をしてしまうと、失点につながりやすいという事

③走る事を誰かがやめてしまうとそこから失点してしまう事等々たくさんのお話を学びました。これからは何か気づいた事があつたら、その都度教えていき、どんどん頭の良いプレーヤーになってもらいたいと思います。

【最終手段?】

最近、試合中にスライディングをする選手が多くみられます。スライディングは時に絶対絶命のピンチを救う時もありますが、多くは意味がないスライディングに見えます。スライディングは、次のプレーに遅れがでる、かわされる

とその後何も出来ない等、正直自分にはあまり好きではないです。さらに、これも昔ここで書かせていただいた『むちゃげり』と同じで楽なプレーに思えてなりません。選手達には、本当の最後の最後まで走り抜いて欲しいので、スライディングは最終手段にとっておいてもらいたいと思います。

(近江 柔)

小2

【公式戦を終えて…Sチーム】

S(白)チームの公式戦が終了しました。3勝1分け2敗で、7チーム中3位でした。1位チーム、2位チームはさすがに鍛えられていて1-7、0-8という大差での敗戦でしたが、子どもたちは、どちらの試合も最後まで点を取りに行く姿勢を持ち続け、諦めずに、一生懸命にプレーをしてくれました。全チームから得点を取ることはできませんでしたが、チャンスは作れていましたし、ゴール正面のフリーキック獲得といった決定機もありました。ともすると大差がついた試合では、やる気を喪失し、投げやりになり、ずるずると失点を重ねてしまうケースが多いのですが、この2試合共に、何点取られても、諦めずに、一生懸命に得点を取りに行く姿勢が見られたのは評価に値します。

目標としていた「自分の一生懸命でプレーする」ことは、とりもなおさず、戦う姿勢を最後まで貫くこと通じます。他人と比較して、自分の力の無さを身に染みて自覚することは必要ですが、だからと言って投げやりなプレーに走るのでは、せっかくの公式戦の

意味がありません。あくまでもこれまで練習してきたことがどれくらい試合の中で発揮できたのかを確認するのが大切なのです。相手の選手や味方の選手は関係ありません。勝ち負けも関係ないと極論することもできるでしょう。自分との戦いなのです。

【成長の証】

こうした取り組みを続けていくなかで、明らかに彼らの成長を実感できる場面がありました。5試合目の試合でしたが、先ほども述べたようにゴール正面のフリーキック獲得の場面です。キーパーがペナルティーエリアを出て手を使ったので、ハンドリングの反則で、直接フリーキックでしたが、かながわクラブの二人の選手がボールに近づき、ボールを横にパスして、もう一人がシュートを狙ったのです。勿論、直接蹴る方が、得点の可能性は高かったのですが、間接フリーキックと勘違いしてのプレーでした。相手にシュートブロックされ得点できませんでした。

これを、「お前たちはルールも知らないのか!」と怒ることは簡単ですが、伏線がありました。実は3試合目、終了間際まで1-1のスコアでした。その時にかながわクラブのキーパーがやはり、ペナルティーエリアを出て手でボールを扱いフリーキックを取られたのです。その時に相手の選手は思い切りゴール正面からシュートを打ち、ネットを揺らしました。ところが、主審は間接フリーキックだったのだから得点は無効と判定し、ゴールキックでの再開になりました。このことを子どもたちはしっかりと覚えていました。です

から間接フリーキックだと判断してプレーをしたのです。

この時に指導者が大きな声で、「〇〇が蹴れ！」とか「直接フリーキックだぞ！」と怒鳴ることは簡単ですが、ベンチでは山本コーチと「この前のことがあるから、子どもたちは勘違いしているようだね」といった会話が交わされていました。そして、子どもたちも「どうしたら良いの？」とベンチを振り返る素振りすらありません。指導者としては、彼らなりに考えていること、彼らが決断したことを尊重し、何の指示も出しませんでした。先月も書きましたが、サッカーにおいては自分で考えることが最も重要です。「自分で試合の準備をすること＝試合の中で自分で考え、決断し、プレーをすること」に繋がります。このフリーキックの件は子どもたちが自分たちで考えることができた証ではないでしょうか。その成長ぶりは遅く、嬉しくもありました。

【公式戦半ば…Aチーム】

A(青)チームはまだ現段階で3試合しか消化できていませんが、1勝2敗という結果です。このグループにはぜんまい仕掛けのような選手たちが揃っていて、良く走り、良く蹴り、身体を張ることを厭わないというタイプのチームばかりという印象です。技術的にはそれほど劣っているとは思えないのです(むしろ優れています)が、キック・オフのホイッスルと共にぜんまいが解かれ、バタバタ、ガチャガチャと動き回る相手の勢いに負けて、先取点を取られると意気消沈という感じです。子どもたちの性格的な要素が大きいとは思いますが。気持ちの部分で気後

れしてしまい、立て直せないという感じです。

目標である「一生懸命にプレーをする」という点に関しては、諦めが早く、失点するとチーム全体が「どうせ、負けだよ」という雰囲気になってしまうのが残念です。誰かが先頭に立ってチームを引っ張るとするのは、まだまだこの年代では難しいことです。ただ、「戦う気持ち」を失わないことは誰にでもできるはずで、何点取られても、前を向いて、得点を狙いに行くという一人一人の姿勢が、チームには無言の勇気を与えるのです。

【スポーツの楽しみは勝つことだけではない！】

勝ち負けも、もちろん、大事ですが、この公式戦に臨んでは、やはり、自分たちの練習してきたことが、どれくらい発揮できるのかということにチャレンジしてほしいところです。勝つという結果よりも大切なことがあるはずで、およそ、スポーツにおいては、勝者と呼ばれるのはほんの一握りで、圧倒的多数の敗者が存在します。夏の甲子園大会然り、お正月のサッカー選手権然りです。優勝できるのはたった1チームで、あとは全て敗者です。勝つことだけが尊いのなら、これほどたくさんの人たちをスポーツが魅了するはずがありません。勝つこと以外にもスポーツをする意味があるはずで、例えば、努力する過程を楽しんだり、自己のプレーに納得したり、チームとしての一体感を味わったり…といった具合に。

【目標を再確認！】

残り3試合ですが、「一生懸命にプ

レーをする」という目標をきちんと心に刻んで戦ってほしいところです。そして、あわよくば、チームの核となる選手が多く育ってくれることを望みます。技術的には他のチームの子どもたちと遜色ありません。「自信を持って」と簡単に言いますが、勢いや強さに蹂躪されてしまうと、自信も打ち砕かれてしまうものです。それでも、愚直に、自分の一生懸命を発揮することが求められているのです。ドリブルし続ける姿勢が求められているのです。サッカーの上手い、下手は関係ありません。一生懸命にプレーをすることです。ご家庭でも、試合の勝ち負けよりも一生懸命なプレーを褒めてあげてください。

ハートの部分(気持ち)で戦う前から相手にも自分にも負けてはなりません。劣勢に立たされても、自己のプレーを貫くこと、何点取られても1点を取りに行く姿勢を忘れないこと、そして、自己との戦いに勝つことが不可欠です。その結果、勝ち負けよりも大切なことがきっと見つかるはずで、11月3日、4日の残り3試合を一生懸命にプレーしましょう。

(佐藤 敏明)

幼児・小1

【楽しむ > 内容 ≧ 結果】

あらためて言うまでもありませんが、かながわクラブでは長期的視野に基づいた選手の育成を第一に考えています。小学生年代はまさに育成の真っ只中にあり、そこでは目の前の試合に勝つことよりも、試合の中で何ができて何ができなかったのか、プレーの内容に目を向けてあげることが優先されるべきだと考えています。とは言うも

の、サッカーをはじめたばかりの幼児・小1クラスの子供たちにとっては、まずはサッカーを大好きになってもらうことの方が大切かもしれません。

「週1回の練習が待ち遠しくてたまらない。」と思ってもらえるような雰囲気づくりに努めていきたいと思えます。

(鈴木 章弘)

Papas

【速報！Comp、3部リーグ優勝！】

Comp は 3 部リーグ優勝し、2 部リーグへの自動昇格を果たしました。7 勝 2 敗 2 分勝ち点 23 の成績でした。

選手の皆さん、おめでとう！応援してくれた Papas の仲間、ご家族の皆さん、ありがとうございました。Comp のリーグ戦の総括については、Rec のリーグ戦総括と併せて、次号で報告します。

【Papas は募集中！】

Papas はメンバー募集中です。

先ず、Papas はサッカー経験を問いません。Papas メンバーの大半は、サッカー未経験で入ってきました。ボールを蹴って遊んでみたい。それで十分です。

次に、Papas は今の体力を問いません。

第三に、お子さんがかながわクラブ在籍なら一緒にサッカーが楽しめます。さらに家族割引で月会費が 3,150 円から 2,150 円に割引かれます。

第四に、あなたが 40 歳以上なら、あるいは 40 歳になったら、県シニアリーグ、市シニア委員会の公式戦に参加できます。但し別会費が

必要ですが。県シニアリーグの四十雀リーグ(40 歳代リーグ)の 4 部で勝ったり負けたりシニアサッカーを楽しんでいるチームが Rec で、同じリーグの 3 部から来年度は 2 部に昇格してさらに 1 部昇格を目指して奮闘中のチームが Comp です。市シニア委員会主催の交歓試合とマスターズトーナメント大会に参加しているチームが Over40 です。Over40 は、Rec&Comp メンバーが別会費なしで自動的に参加しているほかに、Over40 のみの参加(別会費)もありです。

さらに 50 歳以上の方には、Over50 チームの参加も検討中です。

Papas 全体、特にこの Rec、Comp、Over40、Over50 の各チームは、言わば大人の部活動ともいべき組織です。参加者でチームを創っていく、そんな組織です。

(茅野 英一)

ヨーガ(水曜日クラス)

【イベント あれこれ】

この秋から冬はいろいろなイベントが目白押しです。

10 月初旬に、神奈川県立鶴見高校にてヨーガのレッスンを行ってきました。

大学受験を目前に控えた 3 年生全員 280 名を対象に体育館でのレッスンでした。広い会場で伝えたいことが伝わるか心配でしたが、「体がポカポカ暖かくなった。」「受験で追い詰められていた気持ちが和らいだ。」など、想像

をはるかに超える好評でした。

詳しくは県鶴の HP に掲載されています ↓

http://tsurumi-h.pen-kanagawa.ed.jp/topics_news/yoga131002.html

10 月中旬には、横浜市内の某企業にてヨーガレッスンを行い、この 11 月には某小学校にてお母さん方を対象にヨーガレッスン。

そして、12 月 5 日(木)にはクリスタルボウルの生演奏を聴きながらヨーガを楽しんでいただくという、ちょっと贅沢なイベントレッスンを企画しました。心と体を癒すといわれるクリスタルボウルの音色を肌で感じることのできる素敵なイベントです。詳しくはコチラ ↓

<http://www.gunayoga.com/>

イベントを通して、どんな出会いやハプニングがあるのでしょうか。ドキドキ&ワクワクです。かながわクラブのレッスンでも、その様子をお伝えしていきたいと思えます。

(伊藤 玲子)

ヨーガ(金曜日クラス)

【夜のヨーガ】

金曜の白幡ヨーガは 19:20 から始まります。白幡だけでなく、夜のレッスンでは日中お仕事をされている方が多いようです。お仕事の状況によって

は、時間が間に合わなかったり、しばしば参加できなかつたり。「今日は間に合った〜!」「やっと来れた」というような生徒さんの言葉を聞くと、私もとても嬉しく、そしてありがたい気持ちでいっぱいになります。

かく言う私も、白幡ヨーガの生徒だった時は同じ状況でした。勤務先からは車で40分ほどかかるので、仕事が遅くなると間に合いません。その日によっては疲れを感じて、今日は休もうかなと一瞬思うのですが、参加する方がリラックスできる、元気になれると身体が覚えているので、もうひと頑張り!と車を走らせます。そして、伊藤先生が笑顔で迎えて下さるとホッとて、やっぱり来て良かったなと思うのです。

お仕事だけでなく、日中はなかなか

時間がないという方もいらっしゃると思います。もう一歩足を伸ばして、お休み前のリラクゼーションを体感しにいらして下さい。

(白幡ヨーガは1回ずつでもご参加頂けます。)

(中川 有香)

かながわクラブ・クラブ員専用の掲示板です。クラブからの重要なお知らせが記載されますので、まめにチェックしていただけると早く正確に情報が伝わります。

<http://8610.teacup.com/kanagawaclub/bbs>



☆ハンドブックについて☆

携帯で見られるように作成いたしました。下記の URL をクリックしてご覧下さい。

クラブの理念や指導方針、各種手続き方法、注意事項、スタッフの紹介など重要な情報満載です。是非ご一読下さい。

http://www.kanagawaclub.com/HB/youji_shougakusei.html



内田泰嗣税理士事務所

有限会社トップガン (ワン・ストップサービス)

税理士 内田 泰嗣

横浜市神奈川区入江 2-19-11

〒221-0014 大口増田ビル 203号

TEL (045) 431-0408

FAX (045) 431-0488

伊藤玲子先生のCD新発売! 聴く! グナヨーガ



収録時間: 52分
ボース写真入りブックレット
8ページ



収録時間: 69分
ボース写真入りブックレット
12ページ

★お買い求め方法

①以下の薬局の店頭でご購入いただけます。

光和薬局 神奈川区片倉5-5-1

※地下鉄片倉町駅前のARビル1階

TEL: 045-482-2216

飯田薬局 神奈川区三ツ沢中町7-9

※地下鉄三ツ沢下町駅3番出口を右に出て、

徒歩5分

TEL: 045-321-3653

②以下のグナヨーガ公式サイトからご購入いただけます。

<http://www.gunayoga.com>

③アマゾン(amazon)からご購入いただけます。

④アイチューン(iTunes)からご購入いただけます。

各1575円(税込)販売中



伊藤玲子先生
日本テレビに出演

スポーツで日本を元気にしよう!
スクール生募集中!

キッズ (小学生) 平日 15:45~、16:35~ ジュニア (中高生) 平日 17:25~



紫外線100%カット!
開閉式テントリニューアル UV 100%

ポイント①

学期中なら振替は
 『何回でも』OK!!

ポイント②

インドアのオムニコート
 実践的な4面フルコート

横浜テニスカレッジ・横浜ゴルフアカデミー<白楽校>



〒221-0075 横浜市神奈川区白幡上町9-23
 東急東横線白楽駅下車 徒歩3分
TEL 045-433-6622

スポーツ大好き人間のお店
 横浜アンドウスポーツ **ANDO**

| | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|----------|
| 至三ツ沢競技場 | | |
| 保土ヶ谷警察署 コーナン | 国道16号 保土ヶ谷区役所 | 出光 GS |
| 相鉄線星川駅 | | 至横浜 |
| いなげや | マクドナルド ザンクス | |
| 交番 | メインマート | |
| アンドウスポーツ 駐車場完備(20台) 至保土ヶ谷公園 | セブンイレブン 保土ヶ谷 SPC 至国道1号 | |

※相鉄線星川駅下車3分・横浜新道藤塚インターより5分

アンドウスポーツ
 〒240-0006 横浜市保土ヶ谷区星川2-6-30
☎045-331-2461
<http://www.sports-nakama.com/as/>